

2022 年 1 月 17 日

文部科学大臣 末松 信介様
大学入試センター理事長 山本 廣基様

すべての人の受験機会確保に関する要望書

立憲民主党 文部科学部会長 宮沢由佳
同 災害・緊急事態局長 森山浩行

文部科学省、大学入試センターにおきましては、日頃からの大学入試の円滑な実施に対するお取り組みに敬意を表します。

気象状況や災害の発生、公共交通機関の乱れなど、様々な要因によって、定められた日に試験を受けられない場合が想定されます。文部科学省及び大学入試センターは、再度の受験機会を設けていますが、あくまでも、公平性を担保したうえで、すべての受験生の受験機会の確保のために最善を尽くすべきです。

16 日には、トンガ沖の海底火山で 15 日に起きた大規模噴火によって、東北を中心とする太平洋沿岸地域に避難指示が発出されたことにより、同日行われる予定であった岩手県宮古市での大学入学共通テストが中止となりました。また、避難指示の影響により受験できなかったり、公共交通機関の遅れ等によって受験できなかったりした受験生もいるかもしれません。

さらには、15 日には東京大学本郷地区キャンパス前の路上において、刺傷事件が発生しました。本件につきましても、被害にあわれた方の受験機会確保はもちろんのこと、これまで以上の警備強化や安全確保策も必要です。

受験生にとって、大学入学共通テストは一生を左右する極めて重大な機会です。文部科学省、大学入試センターにおいては、様々な状況を想定して十分な検討を行い、受験生や関係者の不安を払しょくし、誰一人取り残さない丁寧な対応をとって頂けるよう、強く要請いたします。

以上